

◎市民団体から請願された「議員削減案」は「継続審査」という結果に、私自身は、「継続審査」という「玉石色」の判断ではなく、請願の内容に「YES」「NO」の立場を明確にするべきだと感じています。

松ノ木地区タウンミーティングの報告

2月7日(土曜日)に、八潮市議会議員 あさだ和宏「街かどミーティング・市政報告会」が、松ノ木公民館で開催されました。今回は本当に多数の参加下さったことに、あさだ和宏議員及び育てる会役一同心から感謝しています。(参加者36名)

恥ずかしながら今回の「街かどミーティング・市政報告会」で、「与党」という言葉について考えました。ネットで調べて見ますと、「地方議会では首長の所属政党や、首長が無所属の場合は協力的な政党・会派をいう」[大辞泉 提供: JapanKnowledge]でした。地方議会は市長と議員選挙があるので、市長が政党に所属していない限り「与党」は存在しません。

であるならば、議員と市長との関係は「一定の緊張関係」がなければ、市政へのチェック機能が十分に果たすことが出来ないと感じました。

今回も参加者からの質問は多く、活発な意見交換になりました。疑問に感じて質問することで、八潮の政治を身近な存在になって欲しいと思います。

今年9月(6日投票日)に市長選挙・市議会議員選挙が予定されています。

今後も、あさだ和宏議員の積極的な活動と、あさだ和宏を育てる会に注目してください。これからもご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。

事務局 きよし



和宏の独り言… ～ほやきも含む～ ～夢を持ち続けること～

先日、ある研修に参加していた時に、講師の方から「これから自分の夢を用紙に書いてください」と言われました。私も「あ、夢ね・・・」と気楽に考えて用紙にペンを走らせようと思いましたが、中々言葉が出てきませんでした。私の隣に座った年配の方は、スラスラと書いており、その方は1年後・5年後・10年後の自分の「夢」を書き出していました。

私も数分後、頭を整理して、「夢」を書くことができましたが、「夢」を言葉で表すという作業は、簡単なことに感じますが、意外と難しいことに気付きました。

研修が終わり、その方とお話する機会があったので、先程の話に触れると「朝田さんは今何歳?」「はい41歳になりました」「じゃ、一番今が充実している年代だね」

「でもね、一番成長する年代を、漠然と過ごすのか、ある程度の計画を立てて過ごすのかで、50代・60代の自分の人生に大きく差が出るよ、人間あつという間に年を取ってしまうものだよ。だから、今からでも、1年後・5年後のなりたい自分の姿を描いてごらん」とアドバイスをいただきました。ちなみにその方の年齢は、70才後半との事でした。「あっぱれ～」ですね!

私も地方議員の一人として、ある意味、市民の方それぞれの「夢」を実現するために活動していると感じています。だからこそ、自分自身の「夢」を実現するために「目標・目的」をしっかりと持ち、これからも積極的に行動したいと思っています。

「人生に夢があるのではなく、夢が人生を創る」

4月から新しい門出を迎えた新入生・新入社員皆さん、「夢」を大切に。さて、皆さんの「夢」は何ですか・・・?

こんにちは。きんやです!
3月は、国内外でいろいろな出来事が起こりました。その中で、私には、東京と九州を結ぶ「ブルートレイン」の廃止が、とても寂しい出来事のひとつでした。また一つ、良き「昭和の時代」の産物が消えてしまいました。
(噂では、議員は小学生当時、電車ニアだったとか...)
最近では、とても交通の利便性がよくなり、手軽で早く目的地につきまします。
(私はいつも宮崎に帰省する時は、飛行機を使っています...)
遙か先の目的地に早く到着することは、とても良い事ですね。例えば時間を有効に使えるなど、いろいろと得をすることがあります。
でも、それで良いのでしょうか?
回りの風景を見ることなく、慌しく目的地を目指すだけではなく、ブルートレインのように、「二駅、一駅の風景」を見ることも時には大切なことではないでしょうか。
未来に向けて目標を掲げ、達成するための計画を立てることは重要です。
今の社会の動きは急速に変化しています。こんな時代だからこそ朝田議員には、目先だけの施策だけでなく将来を見据えた施策を提案してほしいと感じています。
朝田議員も、議員となり早8年目となり、議会でも中堅の立場となりつつあります。
会派の関係?で委員長等の役職には就いていませんが、役職や政党に拘るのではなく、これからも常に「市民の目線」で政策決定の判断をしてほしいと思います。

★編集後記★

きんやのボヤキ



きん